

福田 茉央 外国語学部 中国語学科 2年

福島県立郡山東高等学校出身
2023.4 拓殖大学入学
2024.3 台湾短期留学参加



台湾短期研修で感じたこと

【研修参加の動機について】

私が今回の研修に参加しようと思ったのはいきなり交換や長期にチャレンジするのではなく、まずは20日間という短期留学を通して台湾の環境や文化を学んでみたいと思ったからです。私たちが20日間過ごした淡水は日本とそこまで気候もかわらず、生活しやすかったので8月に行けて良かったと思います。研修先の淡江大学にはいろいろな人が来ていましたが、中国語専攻の人や第二言語などで少しでも学んでいる人は現地の学生や先生と積極的にコミュニケーションもとれて研修に参加した意味がすごくあったと思います。なので、台湾短期研修に参加したい人はある程度の中国語は理解できるようにしておくと思いいます。そして、どんな人ともすぐに仲良くなれるような社交的な性格の人にはこの研修はさらに向いていると思います。

【学校生活について】

始めにクラス分けテストを行います。内容は中国語の文章を読んだり、中国語での質疑応答をしたりです。授業は毎日中国語の授業を2コマと文化などの授業を1コマです。クラスは全部で5つあり、私は上から2番目のクラスでした。クラスによって使う教科書や授業のスタイルも全く違います。もちろん先生は中国語しか話さないなので毎授業すごく集中力が必要です。私のクラスは先

生が指名して質問をすることがとても多く、さらに周りにはレベルが高く、聞き取れてすぐに答えられる人ばかりだったので自分も負けなように必死でついて行きました。日に日に、中国語が上達していくのを身を以て感じられたのが良かったです。文化の授業では紙粘土や折り紙を使った工作だったり、書道をやったりと実際に現地の文化を体験できて楽しかったです。

【研修を通して得たことと、その成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

今回の研修を通して得たことは慣れない環境でも諦めずに努力することの大切さです。行ってすぐは、先生やボランティアの学生が話す中国語を全然聞き取れず、あと〇日大丈夫かなと不安でした。しかしせっかく来たからには成長して帰らなければ意味が無いと思い、毎日の授業の中でスマホの翻訳機を使わないで作文を書いたり、先生の話していることを昨日より時間をかけずに理解しようとして努力しました。今回の研修で得たこの成果は今後の学生生活や社会生活の中で、多種多様な場面で自分を助ける要素になると思います。特に、1年後に始まる就活では今までの学生生活とは打って変わった慣れない環境に身を置くことになるため挫折などもあると思いますが、今回の研修で学んだことを胸に精進していきたいです。

